

2023
夏号

発行日
令和5年7月1日
第56号

市町村紹介コーナー
胎内市「下越エリア」

新潟県 建設技術 センターだより

Niigata Construction Technology Center

- 特集 02 市町村紹介コーナー 胎内市 04 発注者支援事業紹介
- 05 〈企画調査部〉出前講座・道路橋老朽化対策のご案内
〈新潟県土木部〉Twitterのご案内
- センターINDEX 06 新採用職員紹介
- 07 雪のことば・雪のころ
- 08 編集後記 新潟の地酒巡り 王紋酒造 老舗ならではの味わいを醸す



満天の星と
様々な催し物が楽しめます

第40回胎内星まつり2023

今年で40回目を迎える胎内星まつり。国内外50社を超える
望遠鏡メーカーを始め、各販売店、おみやげ、グッズ、飲食ブースが開設されます。
また、所狭しと並ぶ望遠鏡を自由に覗くこともできます。



胎内市

Tainai

胎内市のプロフィール

面積 / 264.89km²

人口 / 27,549人 (令和5年3月31日現在)

世帯数 / 10,901世帯 (同上)

市の花 / チューリップ

市の木 / 松、やまぼうし

市の鳥 / ヤマセミ

<https://www.city.tainai.niigata.jp/>



胎内市は、飯豊連峰を源とする母なる川・胎内川を中心に形成されています。東西に細長く、上流部は四季折々の渓谷美に彩られ、中流部の扇状地には肥沃な優良農地が、また、河口を中心とした15キロメートルに及ぶ海岸線には白砂青松（はくしゃせいしょう）が広がっています。

基幹産業は農業ですが、県北の工業都市としての基盤を確立しているほか、豊かな自然環境を活かしたスキー場、リゾートホテルなどの施設が整った観光都市でもあります。



15kmに及ぶ海岸線には陸上風力発電が稼働している(胎内市村松浜上空より撮影)

主なトピックス

- ① 令和5(2023)年3月に市内を縦断する日本海東北自動車道で、「胎内スマートインターチェンジ」の供用が開始されました。
- ② 地球温暖化を抑止するための再生可能エネルギーの導入の切り札として期待される洋上風力発電事業の誘致促進に積極的に取り組んできた結果、令和4(2022)年9月には国から胎内市・村上市沖が促進区域に指定され、近い将来にはそれが現実のものとなろうとしています。
- ③ アメリカンフットボールチームの胎内ディアーズが当市をホームタウンとして活動することになり、令和5(2023)年5月には国内最高峰のXリーグ公式戦が当市で初開催されました。



胎内市で初開催されたXリーグ公式戦(右が胎内DEERS)



春～秋



動物と触れ合える
樽ヶ橋遊園
下赤谷358-2

春～秋



子供たちが
楽しみながら学べる
胎内昆虫の家
夏井1204-1

春～秋



星空をたっぷり満喫
胎内自然天文館
夏井1251-7

夏



日帰りのトレッキングから
本格的な登山まで楽しめる
日本一小さい山脈
櫛形山脈

夏



県内外から約2万人が
訪れる星空の祭典
胎内星まつり
胎内平

夏



釣りを楽しんだ後は
本格炭火焼きもできる
胎内フィッシングパーク
熱田坂631

冬



全13コースの
バリエーションの多さが魅力の
胎内スキー場
熱田坂881-166

通年



日帰り入浴もできる
温泉が魅力の
ロイヤル胎内パークホテル
夏井1191-3

主な特産品

米粉

胎内市は日本で初めて米粉専用製粉工場ができた「米粉発祥の地」。これまで小麦粉で作られていた製品に「米粉」を使用することで、新たな食感を持った新製品が開発されています。



チューリップ

胎内砂丘の立地条件と気象条件を活かし、チューリップの球根は全国有数の生産量を誇ります。春の到来を告げる「チューリップフェスティバル」は、約60種類、80万本ものチューリップが2ヘクタールの畑に広がるほか、隣接する菜の花畑も圧巻です。



はるかなた(紅はるか)

胎内市の水はけのよい砂丘地帯は、紅はるか栽培にまさにうってつけで、スイーツのように甘く口当たりなめらかな、質の高い紅はるかが収穫されています。



胎内高原ワイン

ブドウ畑の標高は約250メートル。海風や山からの吹き下ろしの風が吹き、昼夜の温度差が大きい日当たりのよい急傾斜でブドウを栽培しています。胎内のテロワールを活かした丁寧なワイン造りで、数々の受賞歴を誇る自慢のワインをご堪能ください。



主な催し(年間予定)

- 4月下旬～5月上旬
チューリップフェスティバル(長池憩いの森公園)
- 4月29日
櫛形山脈山開き登山(関沢森林公園)
- 6月下旬～7月初旬
黒川燃水祭(シンクルトン記念公園)
- 7月中旬
村松浜海水浴場海開き(村松浜海水浴場)
- 7月下旬
米粉フェスタ in たるが橋(道の駅胎内)
- 8月中旬
胎内星まつり(胎内平)
- 12月下旬
胎内スキー場オープン(胎内スキー場)

発注者支援事業紹介



一級河川乙大日川 4年災河川災害復旧工事

工事概要

令和4年8月3日から4日にかけて、日本海からのびる前線が停滞し、村上市、関川村、胎内市など県北地域を中心に、1時間に100mmを超える大雨時に発表される記録的短時間大雨情報計16回発表され、下関にて観測した時間最大雨量149mmは県内観測史上最大値(全国第6位)を記録した。本工事は、本県の過去の水害と比べても短時間の降水量が多かったことが特徴とされる令和4年8月豪雨災害により被災した、一級河川乙大日川河川災害復旧事業における護岸工事である。

工事内容

- 工事名 / 令和4年度 4災河 第0042-00-00-00号
一級河川乙大日川 4年災河川災害復旧工事
- 工期 / 令和4年12月～令和5年4月
- 発注者 / 新潟県 新発田地域振興局 地域整備部
- 工事概要 / 護岸工 L=35.0m(かご護岸(多段積突込式)H=3.0m)



被災後



材料確認



段階確認



復旧後

現場技術者 から一言

管理技術者 伊藤 武利

本工事は、後背地に作業ヤードと工事用道路を確保し、非出水期での施工が条件となっていたが、被災したコンクリート矢板護岸を撤去し、かご護岸(多段積突込式)で復旧するというシンプルな工事であった。このことから、標準仕様書に記載されている使用するかご材料及び吸出し防止材の規格を確認することに加えて、中詰材の径や設置方法、床付け面の状態を確認し、かご護岸を施工する上で留意すべき事項を確認することで、工事の品質確保に努めた。

今後は、県北地域での災害復旧工事が本格化するため、組織の技術力と生産性を向上させて、持続可能な地域社会の構築に貢献していきたいと思う。

出前講座 無料

- 社会資本整備に関する「知りたいこと」「聞きたいこと」について、センター職員が直接出向き分かりやすくお話しする講座です。
- 出前対象は自治体（県地域機関、市町村）となります。
- 講座時間は概ね90分です。

人気講座

- ・ 施工管理・安全管理について
- ・ CBR試験はなぜ必要か
- ・ 土質試験データの積算・施工管理への反映について
- ・ アスファルトについて など



- 詳しくは当センターHPをご覧ください <https://www.niigata-ctc.or.jp/kenshu/demae>

道路橋の老朽化対策困っていませんか？

- 点検は順調だが、その後の修繕の進め方がよく分からない。手がまわらない。
- III判定が減らない。令和7年度末までに修繕着手率73%...



小規模コンクリート橋を中心に
時間とコストを抑えた、
**より効率的な修繕を
提案いたします！**

- まずは、お気軽にお問合せ下さい ☎025-267-4820(企画調査部)

新潟県土木部からのお知らせ

新潟県土木部、Twitterをはじめました

その名は…
こめゆきくんのつぶやき
(新潟県土木部)

@komeyukikun



フォロー
お願いします

新潟県土木部
マスコットキャラクター
こめゆきくん

理事長

金子 法泰

4月1日付けで理事長を拝命しました金子 法泰と申します。

中田前理事長が築かれた当センターへの信用と信頼を更に高めていけるよう、職員の皆さんと共に各種業務を着実に進めてまいりたいと考えております。

昨年8月新潟県北部地域で記録的な大雨により甚大な被害が発生したように、近年激甚化・頻発化する自然災害や社会経済活動を支える社会資本の老朽化問題等への対応、加えて、これら課題に取り組むための担い手確保等喫緊の課題が数多くございます。

このような中で、当センターの設立目的を遂行し、持続可能な社会づくりに貢献してまいりたいと思っておりますので、今後とも皆様方の御支援と御協力をよろしくお願い申し上げます。



New Face!

新採用職員紹介

長岡支所・宮内分室 技術第1課

今井 恒太郎

趣味 銭湯に行くこと、お笑い番組を見ること

特技 バドミントン

センター職員としての自覚を持ち、これから精一杯がんばります。よろしくお願い致します。



総務部 総務課

山賀 祐弥

趣味 子供とペット(犬)と散歩

特技 早起き

信頼される職員を目指し、一生懸命頑張っていきたいと思えます。宜しくお願い致します。



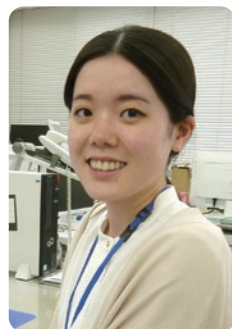
総務部 総務課

小川 莉奈

趣味 映画鑑賞、温泉に行くこと

特技 バドミントン

信頼される職員を目指して、一つ一つの仕事に責任を持って取り組みます。よろしくお願い致します。



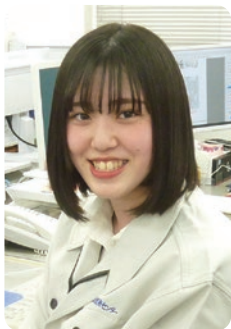
技術部 技術第2課

小林 優愛

趣味 古着屋巡り

特技 体操

信頼される技術者として計画的に業務を進められるよう努力してまいります。よろしくお願い致します。



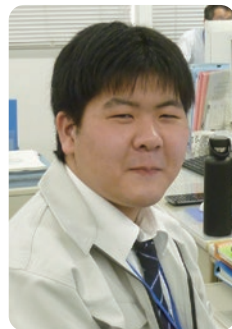
技術部 技術第1課

青木 能

趣味 音楽鑑賞

特技 野球

まだまだ分からないことだらけですが、日々勉強してセンター職員として貢献できるよう頑張ります。



技術部 技術第1課

浅見 一成

趣味 ドライブ

特技 硬式テニス

センターの職員として、信用・信頼される技術者になり、新潟県に貢献できるように頑張ります。どうぞよろしくお願い致します。



企画調査部 調査研修課

田村 朋徳

趣味 音楽鑑賞

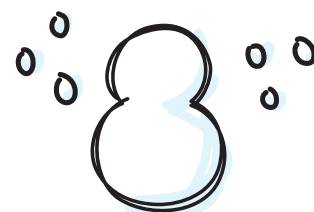
特技 特になし

(年齢とともに特技といえるものが無くなりました)

日々勉強ですが、皆さんとのコミュニケーションを大切にしながら、毎日の業務に取り組んでいきたいと思えます。よろしくお願い致します。



雪のことば・雪のこころ



2023年1月の最強寒波

国立研究開発法人防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター 上石 勲

春号では昨年12月の新潟県柏崎市と長岡市での大雪について書きましたが、今回はその後の最強寒波と言われた今年1月の状況をまとめました。

この最強寒波では気温がマイナスで風も強い状態で、新潟市、長岡市、小千谷市でも激しい吹雪によって視程障害が発生していました(図1、2)。また、低温のため道路が凍結や圧雪で滑りやすくなっていました(図3)。



図1 吹雪の発生(新潟市 1/25)



図2 吹雪の発生(小千谷市 1/26)



図3 低温で滑りやすい道路(長岡市 1/26)

長岡市では3日間で1mの雪が低温で積もったため、消雪パイプ設置路線でも雪が残り、図4に示すようなスタックしている車もあり、渋滞も見られました(図5)。



図4 車両のスタック(長岡市 1/26)



図5 渋滞の発生(長岡市 1/26)

1月29日には長岡市栖吉町にある雪氷防災研究センターでは積雪が昨年、一昨年の最大積雪深を超える166cmを記録しました(図6)。



図6 雪氷防災研究センターの積雪深の記録

この史上最強クラスの寒波では、昨年12月の長期間の渋滞を踏まえ、道路管理者からの出控えのお願いが、かなり前の段階でマスコミなどを通じてなされ、その効果もあり、12月ほどの混乱は見られませんでした。

今後とも各種検証を進めたいと思います。

特集

vol.26

新潟の地酒巡り

全国的にも評価が高い新潟の清酒。
そのおいしさの秘密を紹介します。

新発田市の酒蔵

王紋酒造

老舗ならではの味わいを醸します

当蔵では、創業より200有余年、「米と水と気候と技術を生かした、品質の高い清酒を造り続ける」を理念に、酒造りには変わらない思いを持ち続け、至高の素材と新潟の気候、そして長年培った技術を組み合わせ、常に最高の味を追求しています。(当蔵の杜氏田中は、日本で8名しか認定されていない日本酒の「全技連マイスター」です)



杜氏
田中 毅



1.「王紋 氷(こおり)」新潟県が誇る酒造好適米「越淡麗」を当蔵最高精米歩合28%まで磨き上げた米で仕込んだ純米大吟醸で、「G7 新潟財務大臣・中央銀行総裁会議」のウェルカムドリンクとして振る舞われました。日本酒の最も美味しい瞬間(しぼりたて)を直ぐに瓶詰めし、マイナス30度まで瞬間冷凍して、味わいを閉じ込めたお酒です。しぼりの時期にしか飲めなかったフレッシュな日本酒をいつでもお楽しみいただけるようになります。(こちらのお酒はホテルオークラ東京と当蔵五階菱でしかお買い求めいただけません) 2.「大倉喜八郎 純米大吟醸」原料米は大倉喜八郎生誕の地、新発田で農家と契約栽培した「越淡麗」を100%用い、約72時間を費やして丁寧に、そして高度に磨き上げます。穏やかでまろやかな香りと味わいを醸しだし、納得の味わいに仕上がっています。(こちらのお酒はホテルオークラ東京と当蔵五階菱でしかお買い求めいただけません) 3.「純米大吟醸 蔵春閣」蔵春閣(そうしゅんかく)は、1912年(明治45年)に東京の向島、隅田川沿いに建てられた大倉喜八郎の別邸です。当時は、政財界の大物や、海外からの賓客をもてなすための迎賓館として、歴代首相や波沢栄一も訪れたことがあるといわれています。2022年、(公財)大倉文化財団から新発田市に寄贈され、2023年4月に大倉喜八郎翁ゆかりの東公園に移築されました。その完成を記念し、新潟が誇る酒米「越淡麗」を100%使用し、38%まで米を磨き、王紋の杜氏の技術を使い完成した純米大吟醸です。

伝統を守りながら、時代のニーズに合わせた酒造りを

当蔵では、地元の良質な米と水、酒造りに適した気候、そして歴史を重んじながらも常に進化し続ける越後杜氏の技術を通じて、良質で芳醇、とてもまろやかな口当たりの新潟清酒を造り続けています。「G7新潟財務大臣・中央銀行総裁会議」のウェルカムドリンクとして振る舞われた当蔵フラッグシップの「王紋 氷(こおり)」、定番の「王紋」や純米系の「夢」、そして若者や女性好みの「かれん」など、伝統を守りながらも時代のニーズに合わせた酒造りを行っています。

また当蔵では、2022年4月に歴史ある大きな酒蔵を現代的に改装し、新たな複合施設として「体感型酒蔵リゾート五階菱」をオープン致しました。「五階菱」は文化庁より「日本博」にも認証された施設で、新発田市の食や文化、歴史の魅力を存分に満喫することができます。

施設内のミュージアム体験コーナーでは、旧仕込み蔵で幻想的な光と音の「プロジェクションマッピング」をお楽しみいただけます。また利き酒や、鏡開きも一緒に体験することができ、特に鏡開きは、見たことはあっても実際に体験する機会がないので、お客様からご好評いただいています。

地産販売コーナーでは、当蔵のお酒を中心に取り揃え、「五階菱」でしか買えない限定銘柄も取り揃えています。また、新発田市の食と酒・お土産など厳選した地産品も取り揃えており、「おいしい、たのしい、新発田の全部入り」な施設になっています。

店内には有料試飲コーナー・無料試飲コーナーを併設し、当蔵自慢のお酒を存分にお楽しみいただけます。特に有料試飲コーナーでは普段はなかなか飲むことのできない高級酒も試飲することができます。2023年4月29日に新発田市出身の大実業家である大倉喜八郎の迎賓館「蔵春閣(そうしゅんかく)」が移築完成オープンし、その完成を記念し、その名を冠した純米大吟醸「蔵春閣」も取り揃えています。新発田市のご観光の際には是非ご来店いただき、当蔵の魅力を存分に満喫して楽しいひとときをお過ごし下さい。



王紋酒造株式会社
〒957-0054
新潟県新発田市本町1丁目7番5号
TEL.0254-22-2350
FAX.0254-23-6233
<http://aumont.jp/>

編集後記

令和5年夏号をご覧いただきありがとうございます。お手元に届く頃は、梅雨の真っ只中の時期でしょうか。それとも強い日差しが照り付ける時期でしょうか。いずれにいたしましても新型コロナウイルス感染症の分類が5類に移行されたこともあり、いろいろな場所でイベントが開催され3年前の日常に戻り始めているのを実感しているところです。今回は、胎内市様からのご寄稿や新潟の地酒巡りといたしまして王紋酒造様をご紹介いたしました。ご協力いただきました皆様に厚く御礼申し上げます。夏休みなどの休日に訪れてみてはいかがでしょうか。今後もセンターだよりを通して、センターの活動内容や新潟県の魅力を発信していきたいと思っておりますので、お手元に届きましたらご覧いただくと幸いです。

編集委員 企画調査部 本田 文良